

2023-2024年度

Rotary Club of TAKASAKI

Takasaki Rotary Club Weekly Report

【感謝！変革！飛躍】



一度は行ってみたい日本神社100選めぐり
金剛峯寺：和歌山県伊都郡高野町高野山132



高崎ロータリークラブ [第 2840 地区]

創立 / 1954 年 3 月 30 日

例会日 / 毎週月曜日 12:10 ~ 13:10

例会場 / ホテルグランビュウ高崎

事務局 / ホテルグランビュウ高崎

TEL.027-327-2888 FAX.027-327-2887

週報 第26号 [2024 年 6 月 3 日発行]

会長 / 金井克智

幹事 / 三村 治 SAA / 竹山哲男

クラブ会報委員会 /

村上文治 松本武志 佐藤隆一

佐々木康壮 広田金次郎

第34回例会

2024年5月27日 (月) 12:10 ホテルグランビュウ高崎 司会：幹事 三村治 君

1. 点鐘・・・会長 金井克智 君

2. ロータリーソング・・・我等の生業

3. 会長挨拶、ビジター紹介他・・・会長 金井克智 君

●伊勢崎ロータリークラブ次年度幹事 岸 慈音 様

伊勢崎ロータリークラブ次年度幹事を予定しております、岸慈音と申します。

また、地区では次年度、青少年交換委員会の副委員長を予定しております。

本日はホストファミリーのご協力のおかげがございます。

8月より高崎北クラブがホストとしてアメリカからの青少年交換学生として1名の女の子が来日予定です。

1年間の来日にあたり、ホストファミリーが1組足りない状況でございます。

高崎ロータリークラブの皆様から手を挙げていただければと思います。



●退会挨拶 中澤洋子 君

4. 食事・・・

本日のお食事



5. 幹事報告・・・幹事 三村治 君

○配布物・・・2023-2024年度 週報第25号

○回覧(1部)・・・ガバナー月信 等

○割引券：メガネのイタガキ様(株式会社 板垣 様)より

中澤会員より、退会のご挨拶を頂きました。

長きにわたるご尽力に感謝し、新たな門出に向けて心からの激励を送ります。

高崎RC会員一同




6. 委員会報告・・・

7. 出席報告・・・出席委員会副委員長 泉純平 君

総員	出席計算に用いた会員数	出席者	会場出席率	メイクアップ	週間出席者	週間出席率
139	139	75	53.96%	6	81	58.27%

8. ニコニコボックス報告・・・ニコニコボックス委員会委員長 小此木能信 君



ニコニコボックス寄付一覧



在籍年数表彰	押上剛人 樋田康行 馬越貴裕
誕生日祝	押上剛人 茂木節夫
その他	伊勢崎RC次年度幹事 岸慈音様 板垣雅直 中澤洋子 吉井宏文

本日のニコニコボックス寄付額、本日迄の累計額、累計額の年度寄付目標に対する達成率

2023-2024年度ニコニコボックス寄付金目標 2,800,000円 ※目標達成!

本日の寄付金額 (円)	本日までの寄付金累計額 (円)	年度目標額に対する達成率
29,000円	2,829,000円	101.04%



2023-2024年度ニコニコボックス【高崎ロータリークラブ基金用】寄付金目標300,000円

本日の寄付金額（円）	本日までの寄付金累計額（円）	年度目標額に対する達成率
0円	194,000円	64.67%

ロータリー財団・ロータリー米山記念奨学会 寄付

本日のロータリー財団への寄付者、本日のロータリー米山記念奨学会への寄付者

ロータリー財団 寄付	富田充慶 中村ひろみ 市川豊行 茂木節夫
米山記念奨学会 寄付	高見澤隆 市川豊行 阿久澤嘉一

《今月の寄付額、今月末までの累計額、累計額の年度寄付目標に対する達成率》

2023-2024年度寄付目標（年度当初会員数134名当たり）

【財団】 年次基金寄付：\$ 20,100（@\$ 150）、ポリオプラス基金寄付：\$ 4,020（@\$ 30）

【米山】 特別寄付：1,742,000円（@13,000円）

	今月の寄付額	今月末までの寄付累計額	年度目標（年度当初会員数134名） 辺りに対する達成率
ロータリー財団 年次寄付（\$）	2,005.35	11,227.57	55.86%
ロータリー財団 ポリオプラス寄付（\$）	143.76	1455.18	36.20%
ロータリー米山記念 奨学会 特別寄付（円）	89,000	1,555,000	89.27%

※ロータリー財団の「ポリオプラス寄付」は、クラブ会計より、目標額である「ひとり\$ 30」を全会員分寄付します。

会員数：139名（2024年5月末）

高崎ロータリークラブ



9.新会員卓話・・・プログラム委員長 川嶋正靖 君より紹介

板垣雅直 君 卓話テーマ『メガネ着がえてみませんか』

私は3代目の社長として、板垣時計店として伊勢崎で始めました。
現在は眼鏡や補聴器を扱う専門店チェーンとして従業員数は211名、男女比はほぼ均等で皆が一丸となって頑張っています。
私たちの店舗は37店舗あり、その大半は群馬県や埼玉にあります。主にロードサイドに位置し大型店も含まれます。
さまざまな店舗の中には、かつては本屋だった場所もありますが、眼鏡店としての需要が高まりました。
私たちのスタイルは、お客様に合わせた提案を重視しています。「メガネ着がえてみませんか」というキャッチフレーズのもと、お客様のライフスタイルに合わせた眼鏡を提案し、幅広い品揃えを提供しています。
眼鏡はファッションの一部としても捉えられ、目的や状況に応じてスタイルを変える楽しみがあります。ビジネス用やレジャー用など、さまざまな場面での眼鏡の重要性を提案しています。
また、眼鏡は健康にも関わる要素があります。紫外線カットや老眼鏡など、目の健康を考慮したアイテムも取り扱っています。
さらに、視覚の限界や補聴器の進化についても考察しました。視覚の盲点や補聴器の需要に応じ、製品の開発や提案を行っています。
最後にお客様楽しんでいただけるイベントやフェアについて紹介しました。眼鏡や補聴器の体験や試着を通じて、より良い製品選びのサポートを行っています。
今回のお話が皆さんの参考になれば幸いです。ご清聴ありがとうございました。



10. 点鐘・・・会長 金井克智 君

最後に・・・

高崎ロータリークラブ基金に関する報告です。
この資金は皆様のニコニコボックスへの募金を奉仕活動として活用しています。今年度の募集において先週に寄付先が決定し総額70万円の拠出が見込まれています。
この資金は教育関連の団体への支援に充てられます。具体的には元教員の方々のセカンドライフ支援団体や倉淵村の不登校の子供たちを対象とした活動など、昨年も支援した団体に加えて新たにSDGsをテーマにした高校生向けのゲーム形式学習など多岐にわたる活動に支援しました。
今年度は特に若い母親を対象とした地域の団体にも支援を行います。募集に応じた団体は少なかったものの、8割が新規の団体であり地域における支援の拡大が期待されます。
本来であれば今年度中に共催団体を招いて活動内容をご紹介したかったのですが、現状を鑑みると来年度の機会を設けて詳細をお伝えできればと考えています。そして皆様にもその成果をご理解いただきたいと思います。